

経営健全化法人に基づく取組状況（令和3年度）

○法人名

株式会社女川観光ホテル

○経営健全化方針を策定した理由

平成元年度決算において債務超過額が 57,354,454 円発生したため、策定したものの。

○財政的リスクの状況

（単位：千円）

科目	令和元年度 決算	令和2年度 決算	令和3年度 決算	目標達成年度 (令和6年度)
A 債務超過額	57,354	103,776	143,653	0
B 事業の内容に応じて 時価で評価した場合の 債務超過額	—	—	—	—
C 土地開発公社のうち 債務保証又は損失補償の 対象となっている保有 期間5年以上の土地の 簿価総額	—	—	—	—
D 損失補償、債務保証及び 短期貸付けの合計額	—	—	—	—
E 標準財政規模	3,584,742	3,603,199	3,829,918	—
F 実質赤字比率 (%)	—	—	—	—
C / E (%)	—	—	—	—
D / E (%)	—	—	—	—

○主な取組状況（令和4年4月現在）

- ・町職員により総会等資料及び月例の利用者状況報告から経営状況を確認。
- ・不採算部門の改善として、一部提供サービスの中止及び開館時間の見直しを実施。
- ・観光関連事業者との一体的かつ横断的な連携による経営状況の改善を図り、観光協会の協力のもと教育旅行ツアーを造成のうえ宿泊旅行者の増加を狙ったキャラバンの実施を計画したが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により年度内未実施。

○法人の財務状況

(貸借対照表から)

(単位：千円)

科目	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
A 資産総額	310,588	364,306	327,348
(うち現預金)	6,469	66,654	48,043
(うち売上債権)	4,865	228	2,191
(うち棚卸資産)	1,481	976	661
B 負債総額	367,942	468,082	471,001
(うち当該地方公共 団体からの借入金)	0	0	0
C 純資産総額 (A - B)	△57,354	△103,776	△143,653

(損益計算書から)

(単位：千円)

科目	令和元年度決算	令和2年度決算	令和3年度決算
A 経常収益	187,930	56,914	51,693
B 経常費用	203,923	133,547	119,608
C 経常損益 (A - B)	△15,993	△76,633	△67,915
D 経常外損益	△6,996	30,396	28,223
E 当期純損益 (C + D)	△16,453	△46,237	△39,692